

1 はじめに

天草郡市中体研は、20校・26名の保健体育担当教師で構成され、小・中学校体育授業研究会や小・中学校体育実技研修会を柱に小体研と連携し継続的に活動を進めている。本年度は熊本県中学校保健体育研究発表大会の発表に向け、県の研究テーマを主題とし、サブテーマを天草の研究テーマ「学びに向かう力を高める授業の在り方を通して」と設定した。新学習指導要領を視野に入れた授業の工夫・改善や地域人材の活用を積極的に取り組んだ。また、天草教育研究所体育部門と郡市中体研の活動をリンクしながら研究活動を推進している。

2 研究テーマ

【研究主題】

自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり
健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方
—学びに向かう力を高める授業の在り方を通して—

3 研究組織

<天草教育研究所>

- 体育部門会長（平田直 小体研会長：姫戸小）
- 体育部門副会長（田中新作 中体研会長：河浦中）
- 体育部門研究委員
 - ・中体研理事（森健一：牛深中）・中体研副理事（小多忠：本渡中、永野勝也：河浦中）

<天草郡市中体研研究組織>

- 会 長 田中新作（河浦中）
- 副 会 長 桑野和久（倉岳中） 垣田一博（維和中）
- 研究部 部長：（小多），研究発表係（森）研究推進係：（小多・永野）
授業研究（球技部会：矢住 ダンス部会：後藤），授業者：（梅北・金子）
編集係：（永野・中本）
- 総務部 部長：（森），総務係：（森・池田・窪田），受付・接客係：（高松・児玉・山崎）
式典係：（田中・清水），会計係：（石田），交通係：（松尾・藤本・大田）

4 活動状況

活 動	月	内 容 等
第1回理事長会	4 月	本年度の計画等
領域別チーフ会 中体連総務種目理事会	5 月	領域別の計画，名簿の作成等 本年度の研究計画と役割分担等
小中体育部門研究委員会 第1回県中体研発表天草実行委員会 体育主任研修会	6 月	小中体育部門の本年度の活動計画立案 県発表に向けての計画等の検討 県発表に向けて分担確認と各係での計画作成

活 動	月	内 容 等
第1回県南地区実行委員会（河浦中） 夏季研修会（阿蘇）	7 月	授業研究会。指導案検討。 指導案検討会、
小中体育部門研究委員会 第2回県中体研発表天草実行委員会 第2回県南地区実行委員会（河浦中）	8 月	研修の内容、会場、日程の打合せ 実施計画の各係からの進捗状況確認等 指導案検討、運営打合せ等
第3回県南地区実行委員会（稜南中）兼天 草教育研究所小中体育部門別研究会	10月	授業研究会、 県発表運営打合せ、司会・授業者等打合せ
第4回県南地区実行委員会（有明中） 県発表前日準備（有明中） 県中学校保健体育研究発表大会（有明中） 九州保健体育ネットワーク（パレア）	11月	運営打合せ、紀要点検、会場点検等 会場設営等 主管郡市として発表 授業研究会
第2回県中体連評議員会（松屋別館）	1 月	祝賀会計画等
記念式典・学校体育功労者授賞祝賀会 第2回郡市中体連評議員会（教育会館） 第3回中体研理事長会（西原中）	2 月	祝賀会への参加及び運営 年間反省と来年度への指向 年間反省、授業研究会等

5 研究の概要

(1) 研究の方法

- ①各学校で研究の3つの視点による授業改善を行い、データを収集し研究の検証を図る。
- ②天草教育研究所体育部門での小中の連携を図った授業研究会を実施する。
- ③熊本県中学校保健体育研究発表大会の授業研究・準備・運営・参加。

(2) 研究の視点 視点1「できる楽しさ」身体的有能さの認知

視点2「のびる楽しさ」統制感

視点3「かかわる楽しさ」受容感

○夏休み迄に、研究の視点に立った授業を行い、運動有能感アンケートによる授業後の生徒の意識の変容を確認し、各学校で仮説の検証を実施。

○天草郡市体育担当者授業研究会 7月12日（河浦中学校）

1年陸上競技「走り幅跳び」 授業者 河浦中 永野勝也 教諭

○天草教育研究所体育部門授業研究会 10月17日（稜南中学校）

3年球技「バドミントン」 授業者 稜南中 梅北勇樹 教諭

○熊本県中学校保健体育研究大会 11月22日

3年球技「バドミントン」 授業者 稜南中 梅北勇樹 教諭

2年ダンス「創作ダンス」 授業者 有明中 金子 大 教諭

(3) その他の研究活動

①指導案検討会の実施

②小体研との指導案検討会や研究授業などの連携強化

③熊本県版資料掲載「保健体育実技の本」「保健体育ハート」の購入と活用を推進

④天草保健体育サークルの推進 事務局：理事長 毎月2回（第1・3水曜）

6 まとめ

本年度は、熊本県中学校保健体育研究発表大会天草大会の発表に向けて、今まで積み重ねてきた研究の蓄積をまとめながら、授業改善のための研究・実践を行ってきた。ここ数年間取り組んできた「運動有能感を高める授業づくり」のための3つの視点を取り入れた具体的な授業づくりは、天草郡市の先生方にも浸透しつつあり、共通した研究実践ができてきている。

県発表大会に向けての度重なる指導案等の検討会を通じて、参加者の授業力も着実に高まってきており、生徒の運動への意欲や体力向上にもつながっていると考える。生徒の変容の検証には客観的なデータとして、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」のデータを活用した。全国的な傾向と天草郡市の生徒の傾向を比較検討しながらすすめることで、成果や新たな課題など明確にすることができた。

更に、本研究会では今まで、小中連携を大切にし、合同発表会や互いの研究会への参加、合同での指導案検討会を行い、研究実践を深めてきた。今後も新学習指導要領の完全実施に向けて、授業改善と指導力向上に推進していきたい。